

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年7月30日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年7月30日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【5号機 南側のクローラクレーンからの油脂漏えいについて】 パトロール中の協力企業作業員が、5号機 南側のクローラクレーン下部3箇所におよび油らしきものの漏えい跡があることを確認。 当社社員が、クローラクレーン下部3箇所以外に、付近の側溝に油膜状のものが一部流出していることを確認したため、吸着マットによる漏えい拡大防止処置を行い、拭き取りおよび回収を実施。 その後、現場確認の結果、クローラクレーンからの油の漏えいおよび側溝への流入は継続していないことを確認。 消防署により、漏えい跡については「油脂の漏えい事象」と判断。 漏えいした油らしきものは、クローラクレーンの可動部に使用しているグリースが、降雨によりクローラクレーンの下部に油膜状に広がったものと推定。 今後、原因調査を行い、再発防止対策を検討予定。</p>	GⅢ	7月27日